

民有林における間伐施業の事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

- ・民有林の適切な施業管理を行う。
- ・植栽後40年が経過し、間伐適期を迎えるため、人工林健全化による森林の公益的機能を図る。
- ・施業地に向かう作業道を開設し施業実施に至る。

今後の展開

- ・令和3年度において森林作業道を開設したため、貢献林整備を継続的に実施する。

取組の内容

- ・事業主体：北広島町
- ・実施場所：北広島町大暮字丸山
- ・業務委託先：太田川森林組合
- ・業務量：人工林健全化
(間伐30% 1.11ha)
- ・業務金額：461千円
- ・業務期間：令和3年11月～令和4年2月

取組後の感想

【良かった点】

- ・民有林における施業が進んでいなかったが、作業道整備を同時に行ったことにより施業を進めるきっかけとなった。
- ・今後における森林整備の計画をつくることができたため、森林所有者の意識の醸成につながった。

【整備前】



【整備後】



森林作業道の整備事例

事業名：環境貢献林整備事業

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・人工林健全化による間伐施業を実施するにあたり、施業地へのアクセス道がないことから、間伐に併せて作業道を設置することとした。

今後の展開

・森林所有者や集落から作業道設置の要望があり、次年度も継続して開設する予定である。
・作業道を利用して計画的に施業を実施する。
・整備した作業道については、路盤補修や定期的な支障木の除去等を実施し維持管理に努める。

取組の内容

- ・事業主体：太田川森林組合
- ・実施場所：北広島町大暮字宮ヶ曾根
- ・業務委託先：自主施業
- ・業務量：森林作業道の整備 1,134m
- ・業務金額：4,905千円
- ・業務期間：令和3年10月～令和4年3月

取組後の感想

【良かった点】

- ・作業道の開設により、効率的な施業が図られた。
- ・作業道を適切に維持管理することにより、将来的には搬出道としての利用が見込める。

【開設前】



【完成】



住宅街の竹林がチップ処理で蘇った事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・北広島町豊平地区の住宅街に現れる竹林。小山のように繁茂し人の侵入を妨げるほか景観も悪くなってきていた。整備の要望が出ており、このほど所有者の同意を得てようやく整備に着手することができた。

今後の展開

・今回整備した竹林は面積が小さいうえ所有者も多く交渉に時間を要した。密林であったためチップ処理をして林内に散布。繁茂の抑制につながるものと考えている。

取組の内容

- ・事業主体：西宗森林整備
- ・実施場所：北広島町土居ヶ原
- ・業務委託先：自主施業
- ・業務量：1.27ha（伐採・チップ処理）
- ・業務金額：2,559千円
- ・業務期間：令和3年10月1日～11月8日

取組後の感想

【良かった点】

・施業後は景観・見通しも良くなり事業の成果を評価する声が寄せられた。

【悪かった点】

・竹林の整備は要望が多いが不在地主等も多く事業に結びつけるまでには時間を要する。今後このような事例は多く発生すると思われる。

【整備前】



【整備後】



天然林整備による城跡の景観を再生した事例

事業名：里山林整備事業（景観保全型）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・北広島町大朝地区 新庄小倉山城跡（町教育委員会管理）は、かつては高速自動車道浜田縦貫道より天守が確認できていたが、天然林が繁茂し景観が損われるようになり、大朝観光協会及び地元からの要望を受け事業に取り組んだ。

今後の展開

・森林整備により林地化した城跡が幾分か城跡に復活した。文化財のため掘削等ができないため、下刈り整備等を継続的に行っていきたい。また、事業の取組について来訪者へ広く周知していききたい。

取組の内容

- ・事業主体：北広島町
- ・実施場所：北広島町新庄字孫枝
- ・業務委託先：安芸北森林組合
- ・業務量：1.02ha（間伐 50%）
- ・業務金額：1,408千円
- ・業務期間：令和3年10月1日～令和4年2月28日

取組後の感想

【良かった点】

・景観がよくなり山頂からの見晴らしがよくなった。観光協会からの要望により担当課と協議し整備に着手することができた。文化財として町が管理する名所はほかにも存在することから、地元を含めた協議の場を設けて整備を実施したい。

【悪かった点】

・事前に事業の周知を行い来訪者へPRする取組が必要だった。

【整備前】



【整備後】



ナラの森林の整備事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・都市と農村の交流施設である「芸北オークガーデン」周辺コナラ林を整備し天然林の更新を図る。整備した森林は四季を楽しむ憩いの場として活用、また、伐採木を薪炭材などの木質バイオマスへ利活用し、貴重な地域資源の保全を図る。

今後の展開

・取組3年目を迎え森林整備を終えた林内へ散策道や休憩施設を整備した。
・今後は芸北オークガーデンの来訪者の癒しの場となるよう継続的に整備する。また、観察会や伐採木を利用した炭焼きなどを計画的に実施する。

取組の内容

- ・事業主体：NPO法人西中国山地自然史研究会
- ・実施場所：北広島町川小田地内
- ・事業量：散策道整備800m
休憩施設整備1棟
案内標識1式
ガイドマップ1式
- ・事業金額：7,275千円
- ・事業期間：令和3年6月～令和4年3月

【散策道整備】



取組後の感想

【良かった点】

- ・特認事業の取組により、里山林整備の事業効果をPRすることができた。
- ・森林整備により交流施設周辺の環境整備につながった。

【休憩施設】



【案内標識】



雲月山の自然再生活動を実施した事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・雲月山はなだらかな山肌が広がる特徴的な芝山で、独特な景観美と草原特有の生態系を有し、多くの動植物が生息する。農耕文化の変貌と時代の変化により草原としての機能が衰退し林地化が進行してきたため、地元の保全団体と共に自然再生に取り組む。

今後の展開

・約50haと広大な面積を誇り、その20%の森林整備を実施するとともに、土砂が流出した登山道や老朽化した施設の整備を実施する。自然再生に取り組む意義について自然観察会や保全活動を通して取り組む。

取組の内容

- ・事業主体：雲月山活性化委員会
- ・実施場所：北広島町土橋 雲月山
- ・事業量：森林整備5.42ha
歩道整備320m
森林保全活動1回
標識設置一式
- ・事業金額：9,007千円
- ・事業期間：令和3年6月～令和4年3月

【森林整備】



取組後の感想

【良かった点】

- ・地元保全団体を主体として事業に取り組んだことにより再生活動への意識の醸成につながった。
- ・広大な雲月山の整備は、町内外に広く取組を広げるきっかけとなった。

【歩道整備】



【標識設置】



龍頭山の森林や施設等の保全整備を行った事例

事業名：特認事業（地域資源保全活用事業）

市町名：北広島町

取組のきっかけ・経緯

・北広島町を代表する山である龍頭山には、登山や自然観察を目的とし、多くの来訪者がいる。近年、山頂付近や登山道周辺の樹木が生い茂り眺望の妨げとなるほか山頂の東屋や標識の損傷が激しいことから、保全整備に取り組んだ。

今後の展開

・3年間の取組で間伐整備を完了させ、標識類の整備・パンフレットを作成した。
標識の整備、パンフレットの作成等を行ったので、登山や観光施設としての紹介や自然体験活動などの活動に取り組んでいきたい。

取組の内容

- ・事業主体：龍頭山森の案内人の会
- ・実施場所：北広島町都志見 龍頭山
- ・事業量：案内標識設置 一式
パンフレット作成 一式
森林保全活動 1回
- ・事業金額：803千円
- ・事業期間：令和3年6月～令和4年1月

取組後の感想

【良かった点】

- ・眺望の良い山と知られているため、山頂付近の森林間伐整備を実施したことで評価の意見が寄せられた。
- ・施設や標識を一新したことにより、来訪者の安全と利便性を確保することができた。

【標識設置】



【案内標柱】

